

拠出金名： コロンボ計画拠出金

国際機関等名	コロンボ計画 (略称)					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省 経済協力局 国別開発協力第一課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成15年度	27,613	226.3		1\$=122円	(2003年)	100
平成14年度	34,518	283.0		1\$=122円	(2002年) 10.8	100
平成13年度	48,464	453.0		1\$=107 円	(2001年) 18.3	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	米国		24.7			
2位	日本		18.3			
3位	マレーシア		6.0			
4位	韓国		5.7			
5位	インド		5.6			
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
コロンボ計画の目標とする「人材育成」は、我が国としてもこれを重視しており、コロンボ計画はアジア地域における人造りに重要な役割を担っていると評価している。我が国のコロンボ計画への加盟が閣議決定された10月6日(1954年)は、我が国が経済協力を開始した日として「国際協力の日」に指定されている。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
経費削減に取組み、事務局職員を2000年の28名から2003年25名に減らし、人件費を削減している。また、事務所作成の資料を現地大使館を通して本省に送付するという形をとることにより、郵送料金を減らすなどの合理化を我が国としても高く評価している。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		0人 0%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
				稲垣富一行政能力向上計画課長・JICA専門家は、2004年4月の任期満了をもって帰任した。後任は派遣していない。		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については7月1日から翌年6月30日(2001年～2003年)。